

2011 年 5 月 20 日

NEWS RELEASE

白鶴酒造株式会社

神戸市東灘区住吉南町四丁目五番五号

平成 22 酒造年度 全国新酒鑑評会において 「白鶴酒造株式会社 本店三号工場・本店二号蔵・旭蔵」の三酒造場が金賞を受賞

白鶴酒造株式会社（本社：神戸市、社長：嘉納健二、資本金：4 億 9,500 万円）は、平成 22 酒造年度全国新酒鑑評会（独立行政法人 酒類総合研究所 主催）において、

1. 本店三号工場
2. 本店二号蔵
3. 旭蔵

の三酒造場すべてが金賞を受賞しました。

本店二号蔵の出品酒の使用米は、自社独自開発米「白鶴錦」です。

<平成 22 酒造年度全国新酒鑑評会について>

醸造技術と品質の更なる向上を目的とした平成 22 酒造年度全国新酒鑑評会は、広島県東広島市の独立行政法人酒類総合研究所にて 4 月 20 日～22 日に予審、5 月 10 日・11 日に決審が行われ、5 月 20 日にその結果が同所ホームページ上（<http://www.nrib.go.jp/>）で公開されました。

通算 99 回を迎える本年の鑑評会には全国各地の蔵元から 875 点の吟醸酒が出品され、予審を通過した入賞酒 437 点で決審が行われた結果、最終的に 244 点に金賞の栄誉が与えられました。

以上